輝継



発行者

諫早市立真城中学校 校 長 山内 昇

学校教育目標

- 広い心と公正な判断力のある、情操豊かな生徒を育成する。 (徳育)
- 自ら求めて学び、豊かな知性を備え、創造力に富む生徒を育成する。 (知育)
- 〇 健康でたくましく、忍耐力に富む生徒を育成する。 (体育)

〇 朝の登校風景からの気づき

朝、生徒玄関前に立っていると、生徒たちの元気なあいさつの声が響いて、たいへん気持ちがよいです。特に、自分から立ち止まってあいさつをしてくれる生徒の姿が印象的です。1秒にも満たない短い時間ですが、明るく元気なあいさつの声を聞くと、受けた側も元気になります。そんな気持ちのよいあいさつがあふれる真城中学校であってほしいと願っています。

〇 入学式の式辞から

8日(火)の入学式で65名の新入生を迎えました。式辞の中で、アメリカ・メジャーリーグの大谷選手のことを

お話ししました。

右の表が、大谷 選手が学生時代に 立てた目標シート です。

表の左下の部分が、メンタルや人間性、運に関する目標です。「因果



応報」という言葉もあります。自分の行いは自分に返って くるともいわれます。よい(良い・善い)行いもいつかは 自分に返ってくるものです。野球の実力だけでなく、多く の人から愛され応援される大谷選手の人柄は、毎日の「当 たり前のこと」の積み重ねからきているものだと、強く感 じました。アメリカ大統領さえも笑顔にさせた姿には本当 に驚かされました!

時間があるときにこの表を見て、「自分も実践してみよう!」と思ったものに、Oを付けてほしいと思います。ご家庭での話題にしていただけると幸いです。

○ 真城中生徒の本気の輝き!

9日(水)の5・6校時に、生徒会主催による新入生オリエンテーション・部活動紹介が行われました。最初は、生徒会の組織や専門部活動の紹介でした。その後の、真城中学校

での生活を演劇でおりますの生活を演劇である。場合のようなは、のの生活を演した。では、ないの生にないの生活をできません。では、できないがら、では、できないがら、大切ないがら、大切ないがら、大切ないがら、大いないがら、大いないがら、大いないがら、大いないないがら、大いないないがら、大いないないがら、大いないないがら、大いないないがら、大いないないがら、大いないないがら、大いないないがら、大いないないがらいかがら、大いないないがらいかいがいません。





ことを新入生に確実に伝えることができていました。生徒会 執行部の皆さんの本気の頑張りは、本当に「輝いて」いまし た!!この戦隊のスーツは、4年ほど前にできたそうです。 今後も様々な場面で活躍する姿を見せてほしいと思います。 これも真城中の新たな伝統になるかもしれません。

その後の部活動紹介では、5人の戦士の活躍に触発され、 各部が工夫を凝らした紹介を行っていました。和やかな先輩 たちの姿に、新入生も笑顔で応えていました。真城中が一体 となった素晴らしい午後のひと時でした。





